

「モノ認識」と「モバイル」を中心に
IoTで世界を変える

IoT × **AsReader**  Digital Transformation

事業計画及び成長可能性に関する
事項について記載した書面

株式会社 アスタリスク

2023年11月



◆免責事項

当資料に記載された内容は、現時点において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した経営計画に基づき作成しておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。また、今後の当社の経営成績及び財政状態につきましては、市場の動向、新技術の開発及び競合他社の状況等により、大きく変動する可能性があります。

◆今後の開示

当資料のアップデートは今後、毎年11月末日を目途として開示を行う予定です。

1. 企業情報

- (1) 会社概要
- (2) 経営理念

2. ビジネスモデル

- (1) 事業内容
- (2) 連結業績推移
- (3) 2023年8月期の達成状況

3. 市場環境

- (1) 市場規模：バーコード
- (2) 市場規模：RFID
- (3) 市場規模：画像認識

4. 成長戦略

前期成長戦略の振り返り

- (1) 既存主力事業
- (2) 新製品の開発／販売
- (3) 営業力の強化
- (4) 海外展開
- (5) その他

5. 事業計画

- (1) 経営指標（KPI）
- (2) 事業計画の進捗状況
- (3) 上場における調達資金の用途

6. リスク情報

1. 企業情報



(1) 会社概要

会社名	: 株式会社アスタリスク
設立年月日	: 2006年9月1日
資本金	: 8億493万円（2023年8月31日現在）
本社所在地	: 大阪市淀川区西中島五丁目6番16号
事業所・営業所	: 大阪、東京、名古屋、滋賀
海外子会社	: 大連（大連事務所、深セン事務所）、ポータルランド
従業員	: 104名（連結計、2023年8月31日現在）（注）
経営陣	: 代表取締役執行役員社長 鈴木 規之
	取締役 加藤 栄多郎
	取締役 山本 和矢
	社外取締役 辻本 希世士
	取締役（監査等委員） 石田 泰一
	社外取締役（監査等委員） 岩崎 文夫
	社外取締役（監査等委員） 山元 教有



代表取締役執行役員社長 鈴木 規之

(注)最近1年間の平均臨時雇用者数(パートタイマー、人材会社からの派遣社員を含む。)16名を含んでおります。

経営理念

ITを通じて、三方笑顔（お客様の笑顔/社員の笑顔/世間の笑顔）を創造し、人類・社会の進歩発展に貢献します

- 1、自己の良心をもって、信頼と安心を築き、三方笑顔を創造します
- 2、早さを追求し、スピードあふれる行動をもって、三方笑顔を創造します
- 3、新しいIT技術、斬新なサービスをもって、三方笑顔を創造します

アスタリスク人の宣言

- 1、プロとしての熱意！
- 2、徹底の徹底！
- 3、土俵の真ん中で相撲をとる！
- 4、時間軸を第一に！
- 5、目的、ねらい、コンセプトの明確化！
- 6、夢のある提案をし続け、固定客化！
- 7、何事も「数値」をもって行動！
- 8、常に明るく前向きで、楽しむことを工夫する！



2. ビジネスモデル



「モノ認識」と「モバイル」のアスタリスクです。

ITを通じて皆様の会社を笑顔にするお手伝い



人や情報、あらゆる物を認識する技術、それを「モノ認識」と呼んでいます。
“画像認識”や“バーコード”、“RFID”、“センサー”、“AI”などの技術を駆使した「モノ認識」と、
スマートデバイス等の「モバイル」とを活用することで、
多種多様な業態でDX（デジタルトランスフォーメーション）の実現をサポートします。

モノ認識

主力商品

バーコードリーダー



RFIDリーダー



IrDA (自動販売機)



展開中

画像認識



AI



センサー



(1) 事業内容

国内、海外、
大企業様で
続々導入して
いただいています。



流通



物流



製造



医療・介護



海外



その他



RFIDとは... 「Radio Frequency Identification」 の略

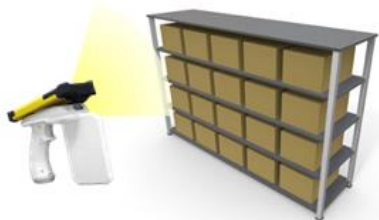
電波を用いてRFタグのデータを非接触で読み書きするシステム
電波が届く範囲であれば、タグが遠くにあっても読み取りが可能



あらゆるモノにRFタグがつけられることで、
モノまたは人の様々な状況変化を的確に捉えることが可能となります。

非接触通信

遠くのタグも読み取れるので高いところのタグ等も読み取り可能！
作業時間の短縮はもちろん、
作業者の安全確保にも繋がります。



一括読み取り

複数の商品が入っていても一括での読み取りが可能！
バーコードのようにひとつひとつ読み取る必要がありません。



透過性

箱などを開けなくても読み取り可能！
作業効率が大幅にアップします。



赤外線通信とは...赤外線を利用した近距離データ通信。
自動販売機内の販売情報を取り出す際に使用されています。

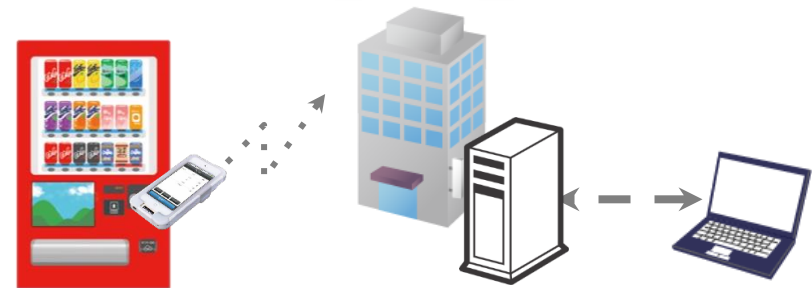
◆ 自動販売機設置事業者向けに特化した赤外線通信AsReader

自動販売機業界の販売情報を赤外線通信により読み取り、
取得したデータをインターネット通信回線を使用してサーバー等へ送信することが可能



<実際の使用事例>

自販機からの取得データを
直接、サーバー等へ送信。



リアルタイムで最新情報の確認が可能。

リアルタイムでデータ送信ができるなど今までの問題点を解決した上に、
迅速なデータ分析や顧客対応が可能に。
複数の大手飲料メーカー（ベンダー）や自販機オペレーター各社で導入され、
ハードだけでなく自販機設定用ソフトウェア開発もあわせてご提供しています。

AsReader事業

AsReader® : 当社製品のブランド名

◆ 「自動認識技術を使った製品・サービス」の開発・販売

スマートフォンやタブレットなどに代表されるモバイル機器による業務改革をコンセプトに、モバイル機器に装着して使用するバーコードリーダーやRFIDリーダーなどのハードウェアの開発・販売を中心に事業を展開。



ハンディタイプ



GUNタイプ



iPhoneやAndroid等のスマートフォンに装着し使用

AsReader® 新製品ラインナップ

Android用バーコードリーダー
ASR-A24D-SX2



鍵持出返却管理システム
As Key Cube



RFIDリーダーライター
PADDLE-Type



撮影および認証装置
AsReaderGoMA



「人物特定&認証」のクラウドサービス

特許取得済
第7320887号

AsReader® One

物の重さを自動的に測り
何を選択したか瞬時に把握
重量センサー



AsReader事業

◆ ストックビジネス

● 保守売上

AsReaderの販売拡大に伴う保守による売上。一部の大型保守案件の契約が満了となったため、前年からは減少し、2023年8月期保守売上実績は**104百万円**となりました。

● アプリライセンス売上

AsReaderの運用をサポートするためのアプリ「AsReaderApps」のライセンス使用料による売上。AsReaderAppsはAsReader標準対応の業務アプリになります。このアプリを使用しなくともAsReaderの活用は可能ですが、システム開発の必要がなく、すぐに導入・運用が可能となります。2023年8月期アプリライセンス売上実績は**21百万円**となりました。



AsReader.Care SELECT
 手軽で、さらに安心なサービスに生まれ変わりました。
選べるサポートサービス

ぜんぶコミコミで **安心!!** カスタマイズサポートで **充実!!**

ぜんぶコミコミパック
 専用相談サービス
 外出先からの問い合わせサービス
 パナソニック連携サービス
 有償延長サービス

保証期間延長サービス
 カスタマイズサポート

カスタマイズサポート
 カスタマイズで悩みを自由
 修理期間も
 工事の発生から選択
 追加の作業も
 修理費用・修理期間が無料
 修理期間延長可能

つせサポートサービスをお選びください。

ぜんぶコミコミパック
 パナソニック連携サービス
 パナソニック連携サービス
 パナソニック連携サービス
 パナソニック連携サービス

サービス
 専用相談サービス
 専用相談サービス
 専用相談サービス
 専用相談サービス

サポート
 専用相談サービス
 専用相談サービス
 専用相談サービス
 専用相談サービス

AsReaderの保守サービスについて日本法人と業務提携しております。
 詳しくは、担当営業にお問い合わせください。



AsReader Apps

 **AsZai** 在庫管理

 **AsCount** 棚卸

 **AsReport** データ収集

 **AsRegi** 売上管理

AsReader事業

◆ ストックビジネス

- AsReader CAMERA-Type

スマートフォンのカメラで素早くバーコードを読み取るソフトデコーダー。スマートフォンのカメラを使用でも専用端末に匹敵する性能を保持しております。

- AsForce/AsForceLite

RFID運用のベースシステム。

RFIDリーダーで取得した情報と利用中の既存システムを連携し、棚卸し業務をRFIDへの運用に移行することが可能、在庫管理の一元化を実現します。

- 新製品『AsReader GoMA』

顔認証で扉の鍵を開く新製品になります。

2024年8月期中に販売を開始。継続課金モデルでの展開を予定しております。



【Apple社認定商品：MFi】

フルスペル：Made For iPhone, Made For iDevices

読み方：エムエフアイ

別名：Apple MFi

MFiとは、AppleのiPhoneやiPod向けにサードパーティが製造した周辺機器（アクセサリ）類のために用意されたAppleの認可制度およびロゴの呼び名である。



AppleはiOSデバイスの周辺機器を製造販売するサードパーティ向けに一連の技術資料を提供している。これらの仕様に準拠した製品は審査を経てMFiに認可される。MFiは、所定の性能や品質基準を満たした製品であるという保証と位置づけられるため、サードパーティ製品とはいえある程度の信頼性がある（粗悪品ではない）



と判断できる。多くはAppleの正規品よりは廉価であるが無認証の製品よりは高めの価格帯で販売されている。

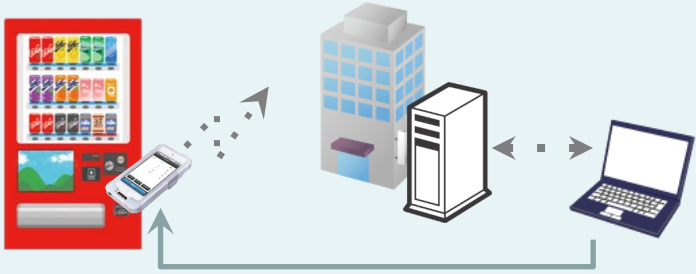
【電波法（RFID）】




（１）ユーザーの免許

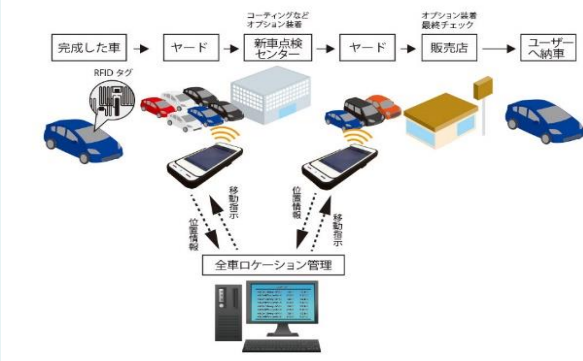

（２）機器メーカーの免許（構内無線局及び特定小電力無線局）

- ・技術基準適合証明（技適） 国内では、RFID機器は一部の無線局を除き、無線機器扱いとなり、指定の機関で電波法令で定めている技術基準に合致した機器であることを証明することが義務付けられている。
- ・工事設計認証（型式認定） 高周波利用設備機器対象のRFID機器は、工事設計認証（型式認定）を受けることで、ユーザは総務大臣の設置許可なしに設置が可能となる（同一製品の大量生産時に有効）。
- ・微弱無線局 発射する電波が著しく微弱な無線局は、電波法令で規定された以下の電界強度値が指定された機関の証明があれば免許なしで設置することができる。但し、電力伝送が必須なRFIDでは 交信距離が短い。

業界	利用シーン
<p>小売 業界</p>	<p>POS（「Point Of Sales」（販売時点情報管理）の略）レジや発注業務、在庫管理などで利用されております。</p> 
<p>医療 業界</p>	<p>看護業務での3点照合（担当看護師、患者のID、薬剤）や、薬剤のピックアップなどに利用されております。</p> 

業界	利用シーン
<p>自動 販売機 業界</p>	<p>自動販売機設置事業者向け赤外線通信リーダーを開発、リアルタイムでデータ送信することにより、迅速なデータ分析や顧客対応に利用されております。</p> 

業界	利用シーン
物流業界	<p>配送管理の現場で導入され、リアルタイムで配送状況の把握や受領証などの書面を電子サインによる電子帳票化などに利用されています。</p> 
	<p>配達業務の現場で導入され、配達ドライバーが鍵の持ち出し、返却を行う際の管理にRFID技術を活用したソリューションの仕組みが利用されています。</p> 
	<p>食料品の賞味期限管理の現場で導入され、商品に印字されているOCRによる賞味期限情報と商品のバーコードを使用した出荷業務に利用され、賞味期限に関する作業エラーの削減に役立てられています。</p>  <div data-bbox="890 1085 1015 1213" style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">OCR 文字認識</div>

業界	利用シーン
製造業界	<p>在庫管理、新車搬入管理、生産ラインの点検、部品の調達から廃棄までの追跡などに利用されています。</p>  <p>The diagram shows a process flow: 完成した車 (Completed car) → ヤード (Yard) → 新車点検センター (New car inspection center) → ヤード (Yard) → 販売店 (Sales store) → ユーザーへ納車 (Deliver to user). It also includes steps for コーティングなどオプション装着 (Coating etc. optional equipment) and オプション装着最終チェック (Optional equipment final check). RFID tags are used for tracking. A central system labeled 全車ロケーション管理 (All-vehicle location management) is connected to mobile phones and a computer monitor.</p>
	<p>積み上がった鋼管の個数を数える現場において、鋼管の個数を画像認識技術を用いたアプリで計数し、目視による数え間違いなどのトラブルの防止に役立てられています。</p>  <p>The image shows a person holding a smartphone that displays a grid of circles. A callout box shows the numbers 0, 1, and 2, indicating the app's ability to count objects in the image.</p>

システムインテグレーション事業

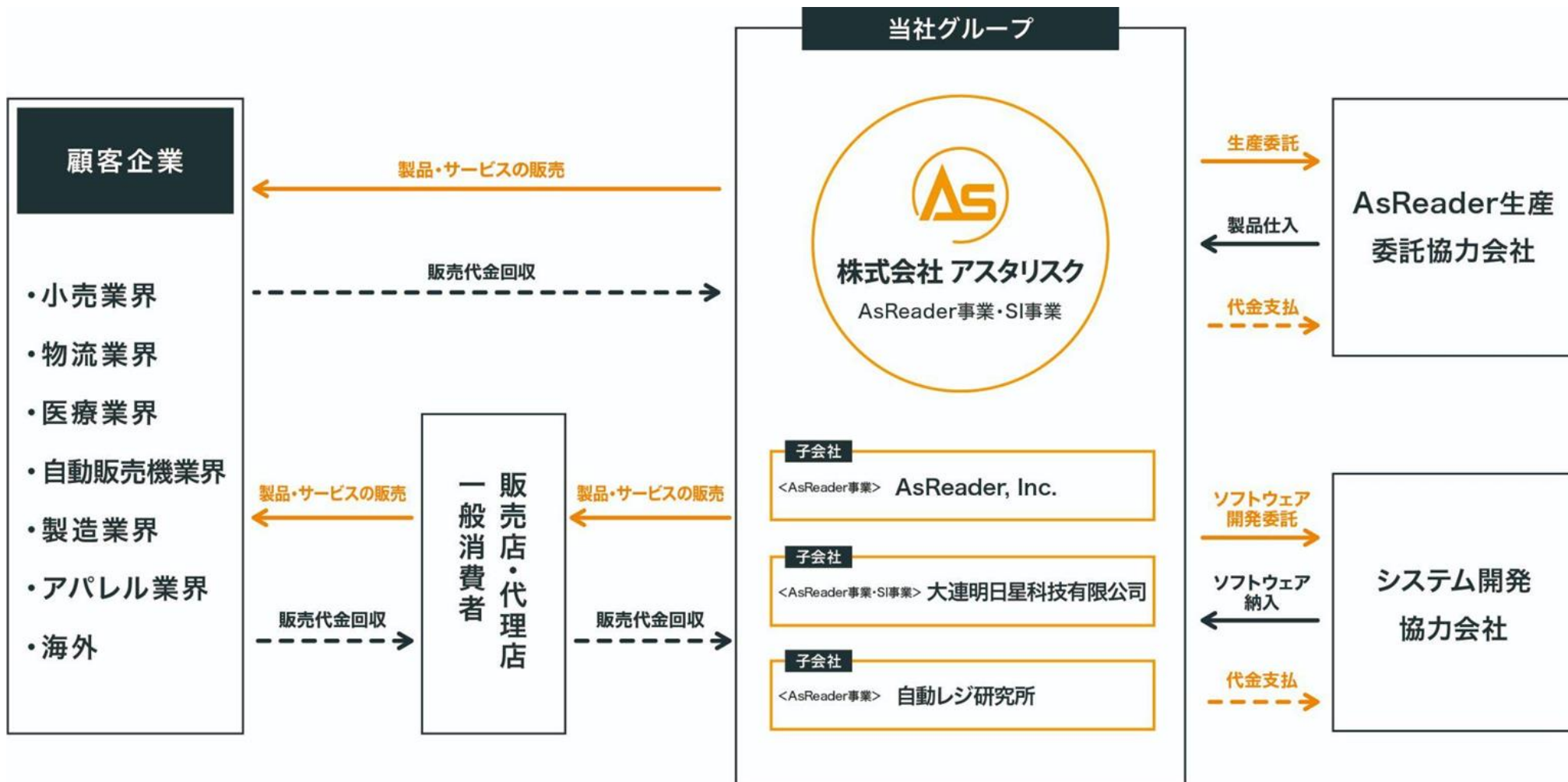
- ◆ ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークなどを組み合わせて、ユーザーに最適なシステムの構築を推進

モバイル端末で使用するアプリケーション及びネットワークなどを連携させ一体化することで、業務のスマート化を推進し、業務の効率化に貢献しております。

また、当社グループが提供したアプリケーションやシステムについて、運用・保守・管理も実施しております。



事業系統図

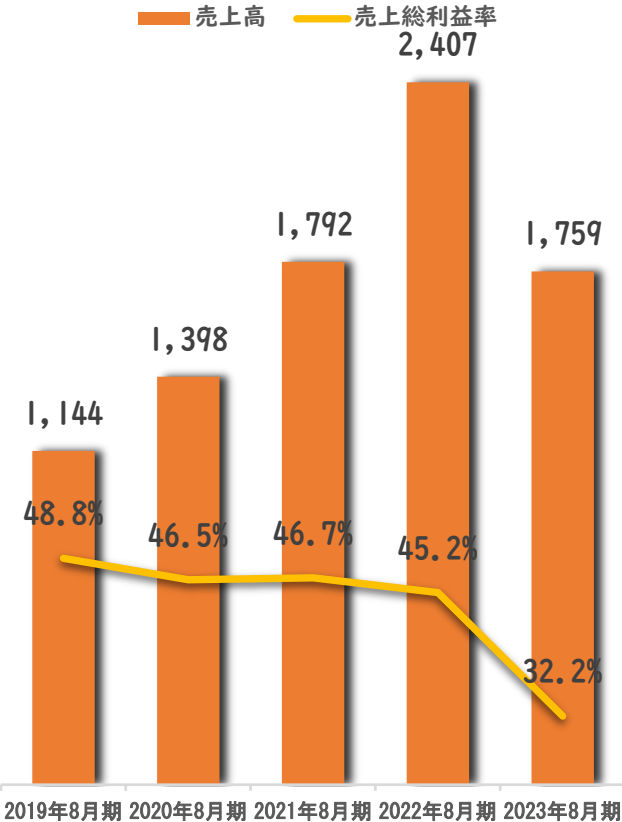


(2) 連結業績推移

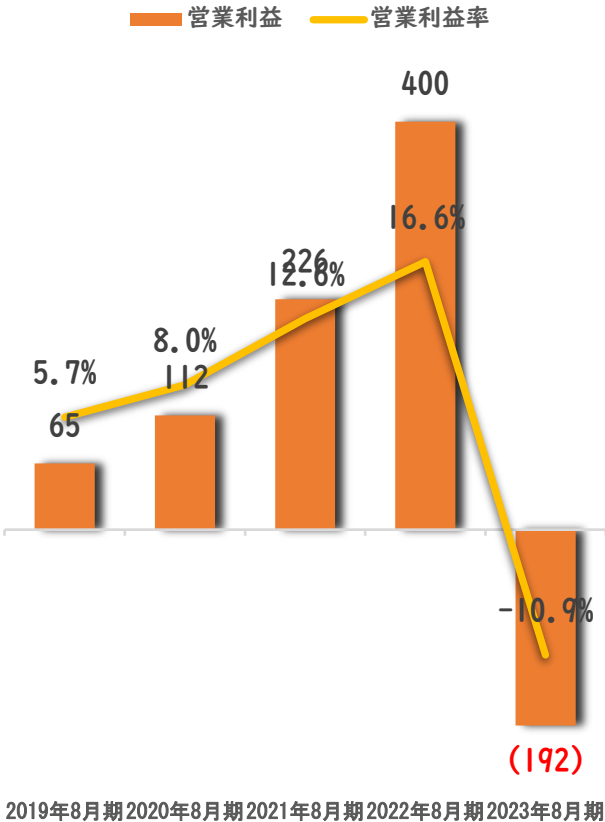
【連結業績推移】

(単位：百万円)

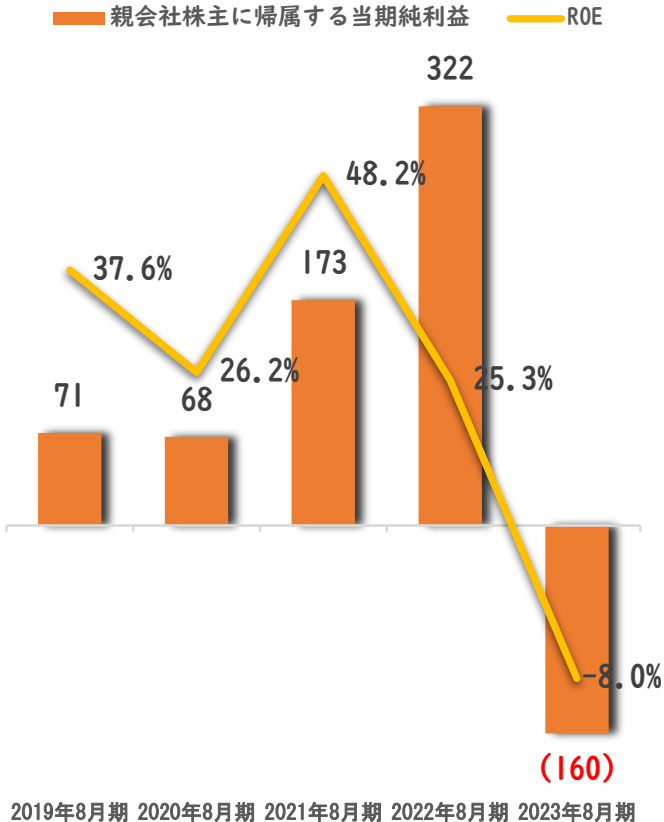
■売上高・売上総利益率



■営業利益・営業利益率



■親会社株主に帰属する利益・ROE



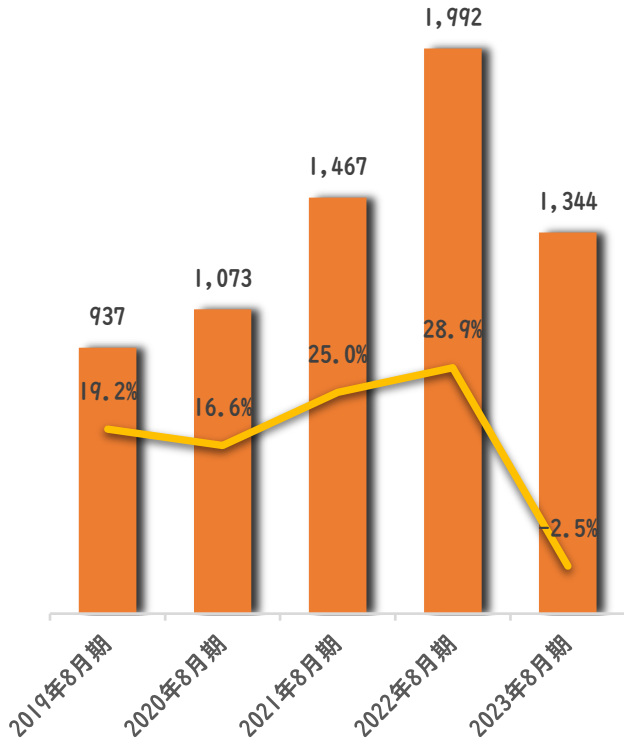
(2)連結業績推移

【連結業績推移ーセグメント別ー】

■AsReader事業

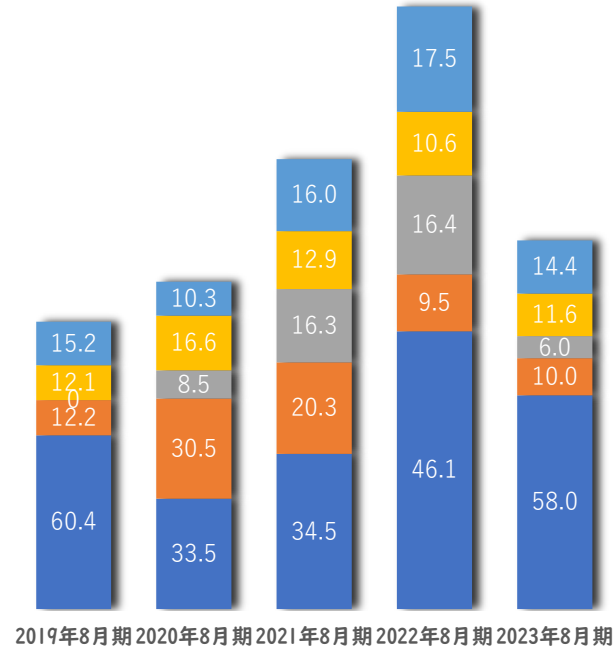
(単位：百万円)

売上高 セグメント利益率



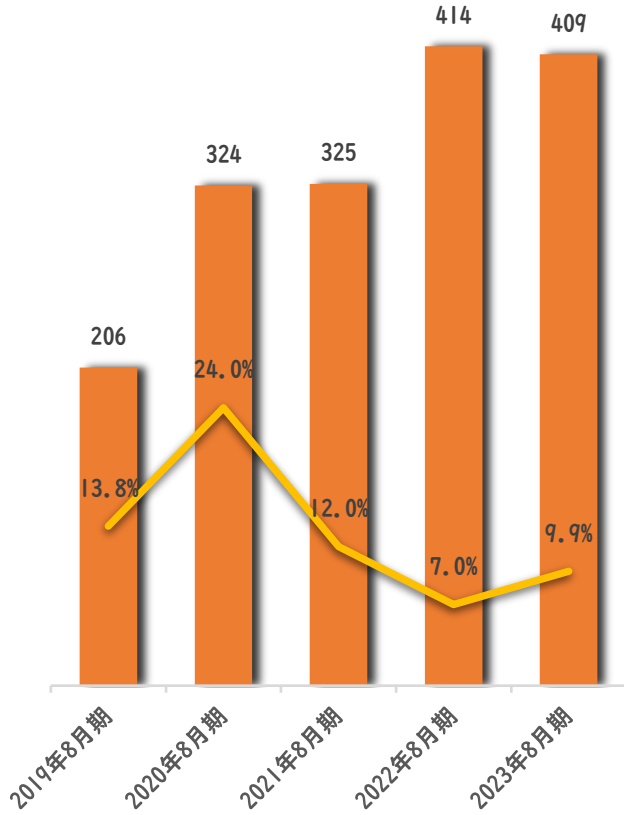
(参考)機種別販売割合

■ バーコード ■ RFID ■ 赤外線通信
■ 保守 ■ その他 (単位：%)



■システムインテグレーション事業

売上高 セグメント利益率



【連結業績推移—2023年8月期の達成状況—】

	(百万円)			
	2023年8月期 期末 (業績予想)	2023年8月期 期末 (当期実績)	(業績予想比)	
			金額	金額
売上高	2,906	1,759	▲ 1,147	▲ 39.5%
売上総利益	1,312	566	▲ 746	▲ 56.9%
売上総利益率	45.1%	32.2%		
営業利益	443	▲ 192	▲ 635	—
営業利益率	15.2%	—		
親会社株主に帰属する 当期純利益	314	▲ 160	▲ 474	—
当期純利益率	10.8%	—		

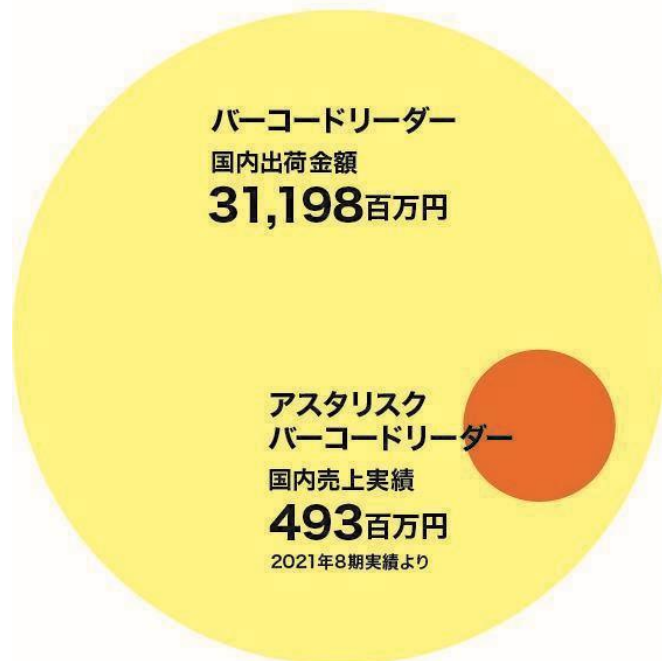
- 業績予想比較について
- 売上高については、海外案件の交渉の長期化や失注、国内における新製品の開発の遅れにより、第17期中の納品が業績予想作成時に想定した数値程進まず、業績予想比39.5%の減少の1,759百万円となりました。
- 営業利益については、販管費の計画比減少があったものの、業績予想作成時に想定した売上総利益率よりも12.9%悪化したことにより、業績予想比▲635百万円の▲192百万円となりました。

3.市場環境



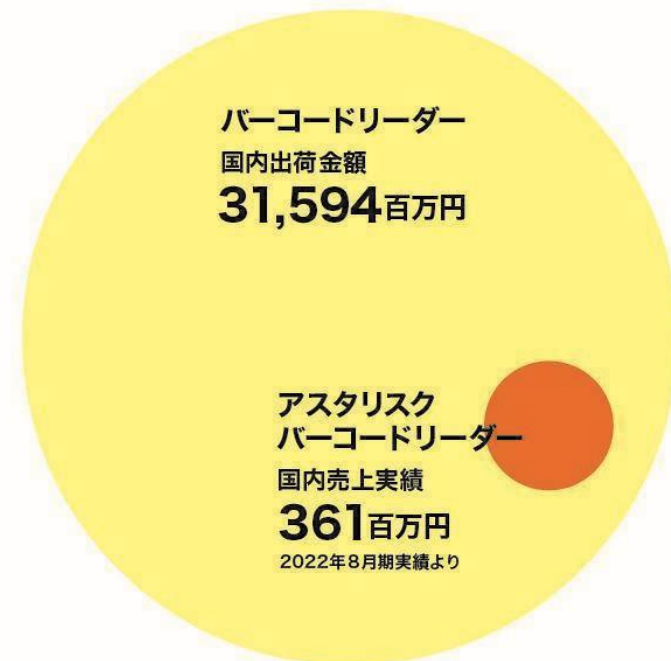
- バーコードリーダー市場は2021年度は**315億円**の市場があり約1.3%の成長。大きな成長は見られないものの、**安定した規模で推移している**。
- 当社**国内バーコードリーダー売上実績**は約**27%減**。案件の獲得に注力してまいります。

2021年度
バーコード市場実績



2021年実績
一般社団法人自動認識システム協会
自動認識市場調査報告書より

2022年度
バーコード市場実績



2022年実績
一般社団法人自動認識システム協会
自動認識市場調査報告書より

ハンディ型バーコードリーダー

スマートフォン利用型が拡大

競合する「専用機」

大企業から中堅企業まで
小売、物流、医療、製造
などで広く利用

スマートフォン 利用型

取り扱っているのは
世界でも数社

主にカメラ利用型
もしくは無線型
(Bluetooth接続)

AsReader[®]
スマホ一体型

<当社製品が選ばれる理由>

- ・スマホとの一体型のため安定したデータ移管が可能
- ・小型、薄型 高速読取
- ・複数での一斉作業が可能
- ・タッチスクリーンによる操作性
- ・カメラ機能、メール機能などの業務利用が可能
- ・アプリの自由な開発が可能

- RFID市場は2022年度は**128億円の市場**があり約64%の成長。
2021年度比で大きな成長があり、今後も**安定した規模で推移すると予測**。
- 当社**国内RFID売上実績は約15%減**。さらなる案件獲得努力を行ってまいります。

2021年度
RFID市場実績

RFIDリーダー
国内出荷金額
7,813百万円

アスタリスク
RFIDリーダー
国内売上実績
137百万円
2021年8期実績より

2021年実績
一般社団法人自動認識システム協会
自動認識市場調査報告書より

2022年度
RFID市場実績

RFIDリーダー
国内出荷金額
12,851百万円

アスタリスク
RFIDリーダー
国内売上実績
117百万円
2022年8期実績より

2022年実績
一般社団法人自動認識システム協会
自動認識市場調査報告書より

RFIDリーダー

日本ではメーカーは少なく、海外メーカーの製品が主流。
バーコードリーダーと同様スマホ利用型の拡大が見込まれる。
スマホ一体型のRFIDリーダーは当社のみ。

<業界別>

アパレル（店舗）

AsReader[®]
スマホ一体型



医療

倉庫・物流

整備

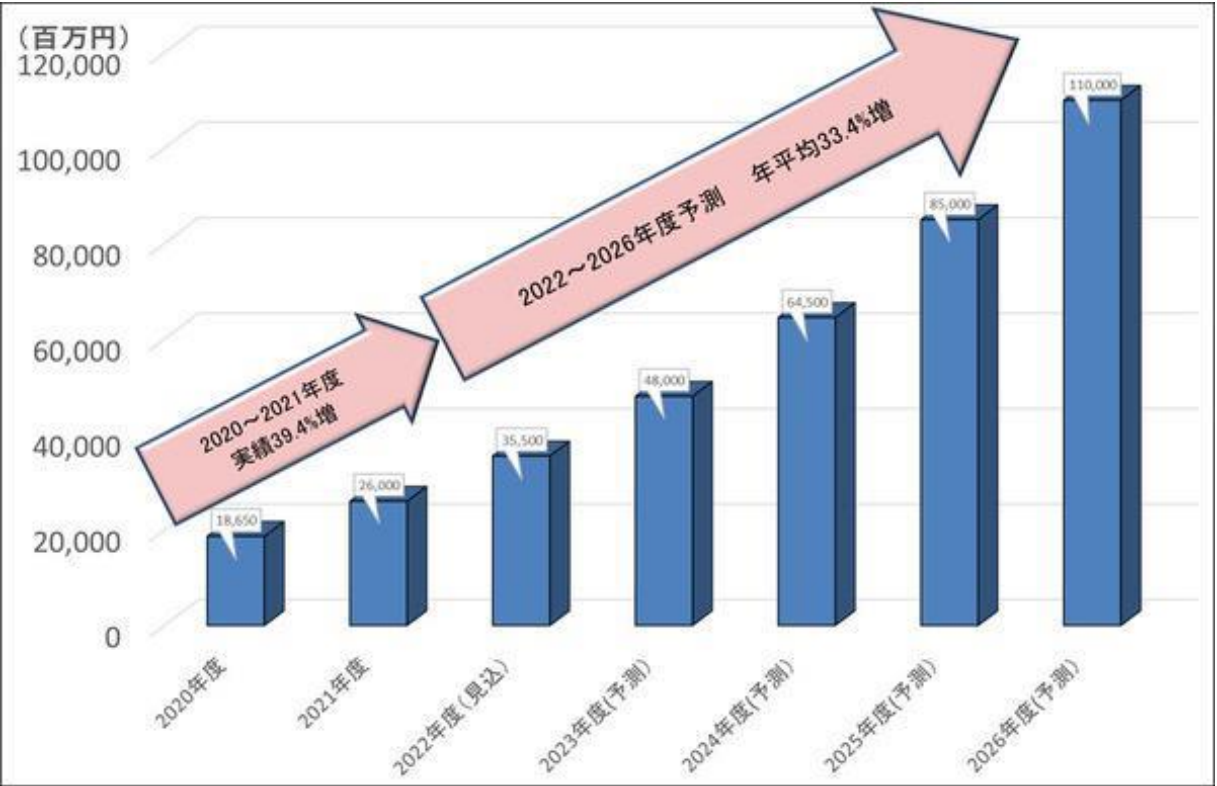
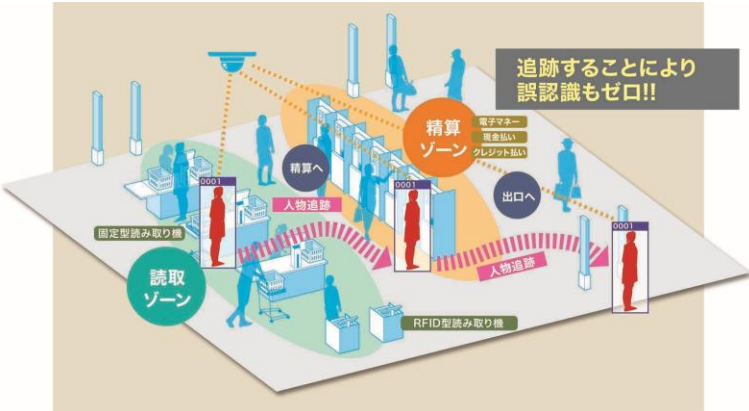
レンタル

アパレル（生産・物流）

建築

鉄鋼

- AIを活用した画像認識市場の中期予測では、2022～2026年度は年平均33.4%増の市場成長が見込まれます。
- 当社製品としては、人追跡（人検出・動体追跡）技術や顔認証技術を活用した製品を展開して、同市場へ製品を展開してまいります。



AI（ディープラーニング）を活用した画像認識市場の中期予測（2020～2026年度）
 （出典：デロイト トーマツ ミック 経済研究所）

顔認証で手ぶら解錠
 自分のスマホで顔登録するだけ
 履歴の管理もできます
 取り付け簡単
 顔認証の「AsReader One」がスマートロックの「SESAME」の施錠機能コントロール！
AsReader + SESAME
 撮影および認証装置 スマートロック
 自動ドアや既存の電気錠との連携も可能
 1秒以内で認証
 マスク・メガネも対応
 写真や映像などでは、認証不可なので安心

4 .成長戦略



2023年8月期 成長戦略

(1)既存主力事業の強化

既存製品である各種リーダー類の拡販を実施。
国内小売業界向けを中心に新規顧客へのバーコードリーダーの納品があったものの、大口案件の獲得が少なかったため、売上高は前期比減となりました。

(2)資本業務提携の進捗

ArchiTek社との資本業務提携における省電力、小型化されたAIプロセッサを用いた製品の開発については、ArchiTek社において引き続きプロセッサの開発を継続しております。

また、CANDY HOUSE JAPAN社との資本業務提携における顔認証技術を用いた鍵の開錠システムの開発は、2023年8月期に「AsReader GoMA」を開発し、販売を開始いたしました。業績への貢献度は少なく、今後、拡販を進めてまいります。

2023年8月期 成長戦略

(3)新製品の拡販

画像認識ソリューション（人追跡関連）新製品をリリース。2023年8月期においては当社業績への貢献度は少ない結果となりましたが、今後、継続して拡販を進めてまいります。

(4)営業力の強化

大手キャリア様との協業が継続して当社製品の大きな販路となっております。

(5)海外展開

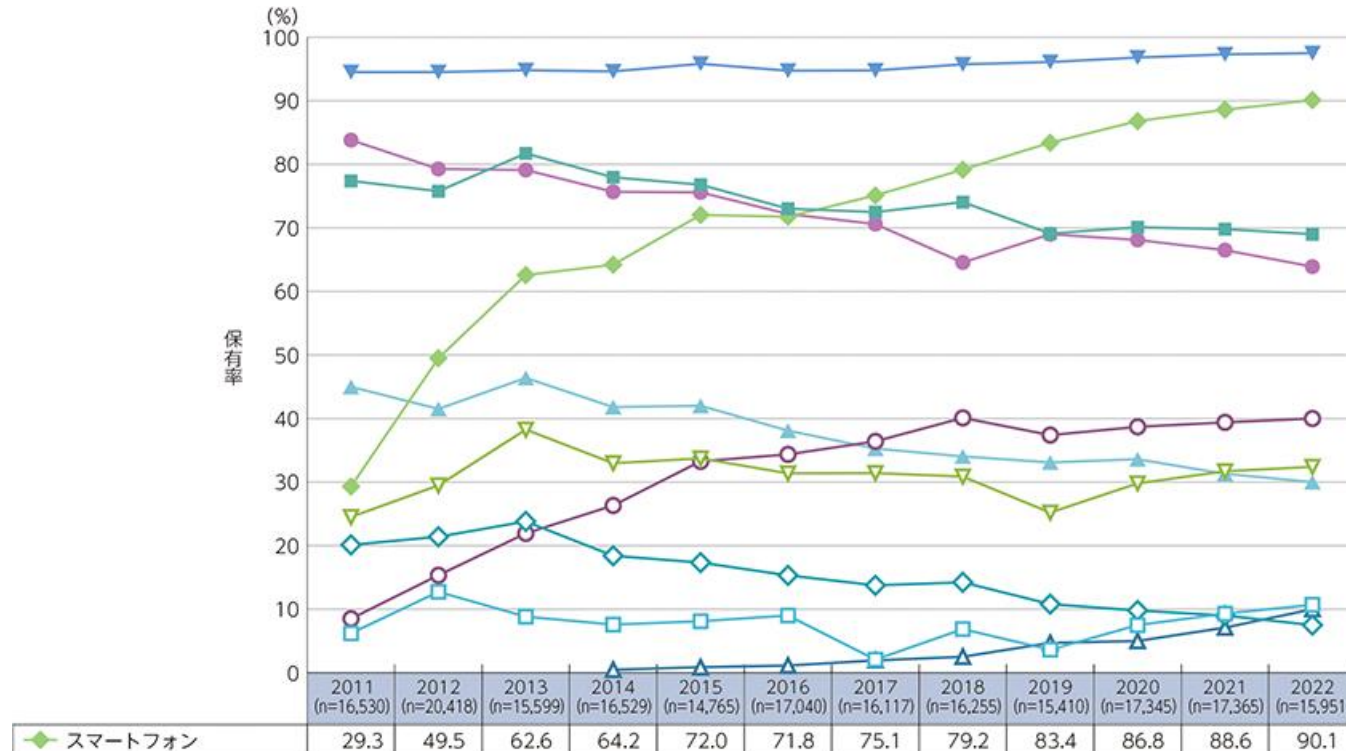
2022年8月期に納品した海外大手飲料メーカー向けバーコードリーダーの追加納品が一定量あったものの、その他の案件獲得、納品が当初予定より遅れており、売上高は前期比減となりましたが、問い合わせ等の引き合いは多くいただいております。

①スマートフォン装着型リーダーの優位性

従来の専用機では特定の業務でしか使用できなかったが、スマートフォンを利用することで1台で複数の機能を使用することができ、さまざまな業務への活用が可能である。

スマートフォン普及率の増加に伴い、スマートフォンを活用した当社製品の導入可能性も高まっている状況にあります。

また、専用機より安価で入手できる点や操作性に優れている点もメリットとなっている。



(出典) 総務省「令和5年 通信利用動向調査」 情報通信機器の世帯保有率の推移 より

①スマートフォン装着型リーダーの優位性

スマートフォンが
選ばれる理由



最新のスマホを業務利用できる。
CPUの性能が高く、カメラ性能も
良い為、業務での活用の幅は無限



CPUやメモリ等の性能が低いものが
多く、スマホとして使いにくい
業務利用での活用の幅が狭い

専用機であるハンディとは比較にな
らないほど流通量が多い為、
高スペック製品を安価に入手できる



少数生産のため**低スペックで高額**

毎年最新のスマホが発売されて
おり、セキュリティの観点でも
OSも常に最新に更新可能



スマホにより専用機の市場規模縮小
ハンディ事業を撤退している企業も

流通量が多いので、修理できる
販売店も多い
スマホと一括保守サービスも有



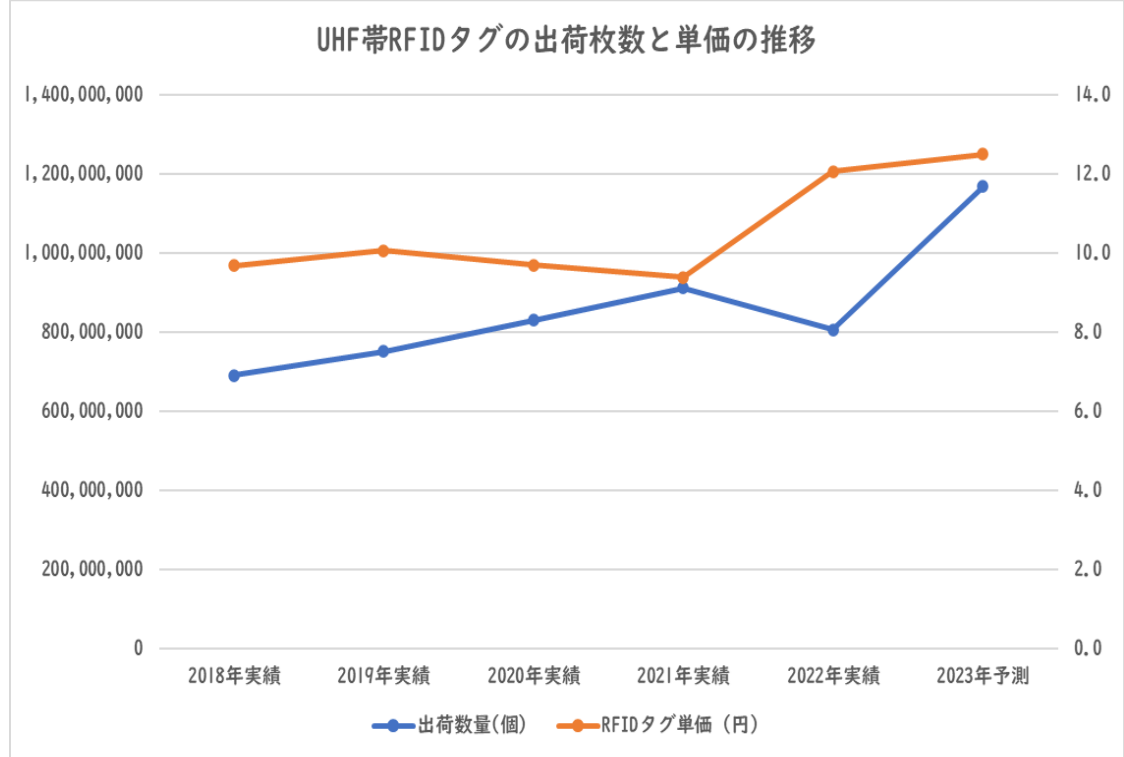
修理できる販売店が少ない
導入台数が少ないことが多く、
1台故障すると業務が止まる

専用機が続々とスマートフォンに置き換えられています！

(1)既存主力事業

②RFID化の流れ

RFIDタグの単価は、現在10円/枚前後で価格は安定しております。近年は発行枚数の大幅な増加によるタグの低価格化、金属タグや防水タグなどの専門性が高く、単価の高いタグが登場しております。RFIDを利用した業務の自動化・効率化のニーズが高まるものと予想しております。



直近のトピック

- ・ 2023年8月
大手出版社がコミックスへのRFIDタグの挿入を開始することを発表。
- ・ 2023年10月
国内タイヤメーカーでRFIDタグを搭載したタイヤを発売。
- ・ 2023年11月
産業機械メーカーで温度センサー搭載のRFIDタグを搭載した産業機械設備の開発を発表。

出展：一般社団法人日本自動認識システム協会

(1)既存主力事業

③RFIDの製品開発

特許製品等（出願中含む） 独自製品を多数展開

- ◆ かごを置くと中のタグだけを確実に読み取る RFID専用レジ台

レジでの効率化、
人件費の削減はもちろん
商品の入出庫管理などに
レジ以外にも幅広く
利用可能



特許取得・譲渡済

※参考ページ参照

- ◆ 世界初の伸縮タイプのRFIDリーダー



倉庫上段などの
高所にある商品を、
地上から手軽に
読み取ることが可能

特許出願中

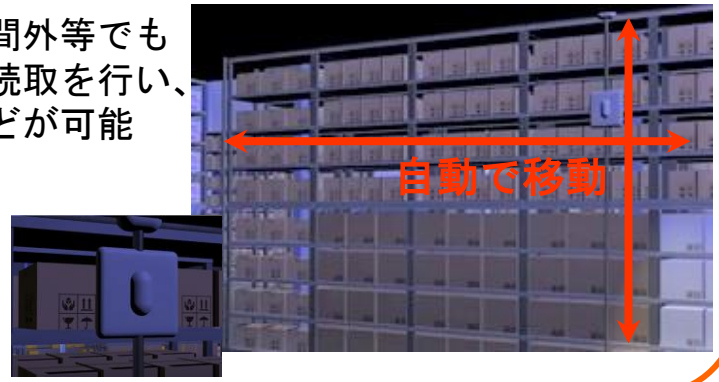
- ◆ RFIDゲート

箱の中の製品に貼付された
タグの方向が不規則でも、
確実に読取ることが可能
読取精度が格段に向上



- ◆ 動くアンテナ

営業時間外等でも
タグの読取を行い、
棚卸などが可能



特許出願中

◆画像認識ソリューション – 人追跡、センサー技術分野

顔認証システム「AsReader One」、人追跡技術やセンサー技術を組み合わせ、注文した商品と人を紐づけ、無人でレジ決済を可能にしたセミセルフレジを発表。2023年9月に当社子会社の自動レジ研究所で実証店舗「こがね製麺」をオープン。今後本システムの拡販を目指してまいります。



◆さまざまなキャリアやスマートフォンメーカーとの協業

2023年8月期においても、大手キャリア様との協業による当社製品の拡販を行ってまいりました。2024年8月期も引き続き大手キャリア様との協業体制を強化してまいります。

またAndroid関連製品にも力を注ぐべく、Androidスマートフォンメーカーとの協業体制の強化も行っております。

◆効率的、効果的に営業活動を行うための支援体制の整備

営業支援を行う部署の設置、営業支援ツールによる指標管理、活動状況の一元管理など、営業活動を効率的、効果的に行う施策を実施しております。

◆WEBマーケティング施策

自社の特徴及び周辺環境を客観的に把握するための分析を行うことができるような会社ホームページの見直しなどを実施してまいります。

海外拠点

アメリカに販売拠点を設置し、海外でも積極的に販売展開を推進



- 2012 /5 中国・大連市にモバイル端末用システム開発拠点として、大連明日星科技有限公司を設立
- 2015 /1 米国・カリフォルニア州にAsReader,Inc.を設立
- 2017 /10 中国・深圳市に研究開発の技術センターとして大連明日星科技有限公司深セン分公司を設立

※オランダ子会社AsReader Europe B.V.については、欧州地域への販売に関して、拠点をAsReader,Inc.に集約したため、2023年6月をもって清算いたしました。

海外での成長要因・競争優位性

大型案件の受注による水平展開

◆ 大手飲料メーカー

大手飲料メーカーで商品管理用としてバーコードリーダーを導入



◆ 警察

IDカードのバーコード読み取りによる個人管理と入退室管理で使用



◆ 国際宇宙ステーション

国際宇宙ステーション内で備品がそろっているかのチェック、モノ探しにGUNタイプのAsReaderを使用



◆ 牧場でのLF帯RFIDリーダーライター

耳にLF帯のICタグ



牧場で家畜の個別識別管理に活用

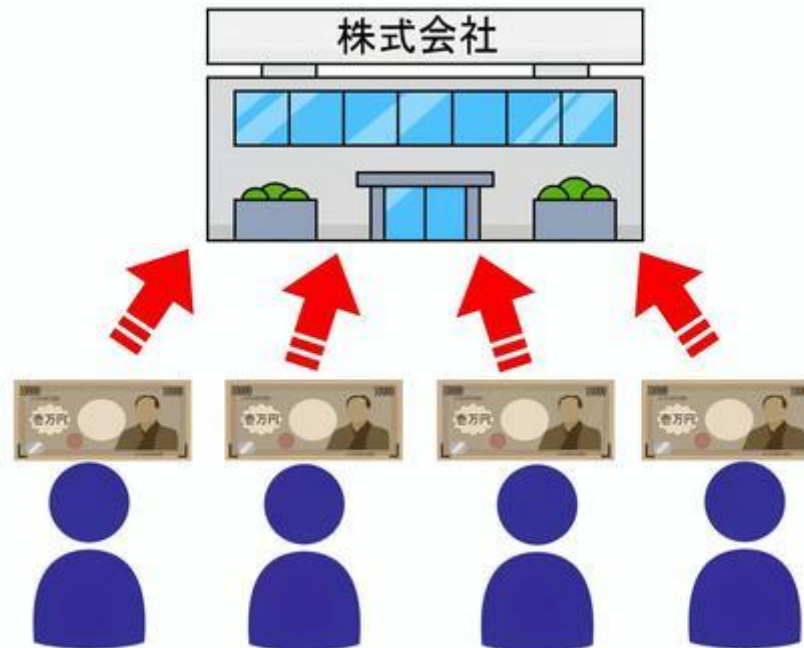
◆ 消防署

欧州域内の鎮火後の消火現場での備品管理用として使用
世界最大規模の消防車開発会社で、製造されている消防車にパッケージされた形で展開



◆アスタリスク従業員持株会を設立！

従業員の資産形成の後押し、経営参画意識の向上を目的として、2023年6月に設立。1口1,000円から購入でき、更に奨励金の付与利率は100%とし、加入しやすい制度とした結果、8割の従業員が加入いたしました。



5. 事業計画

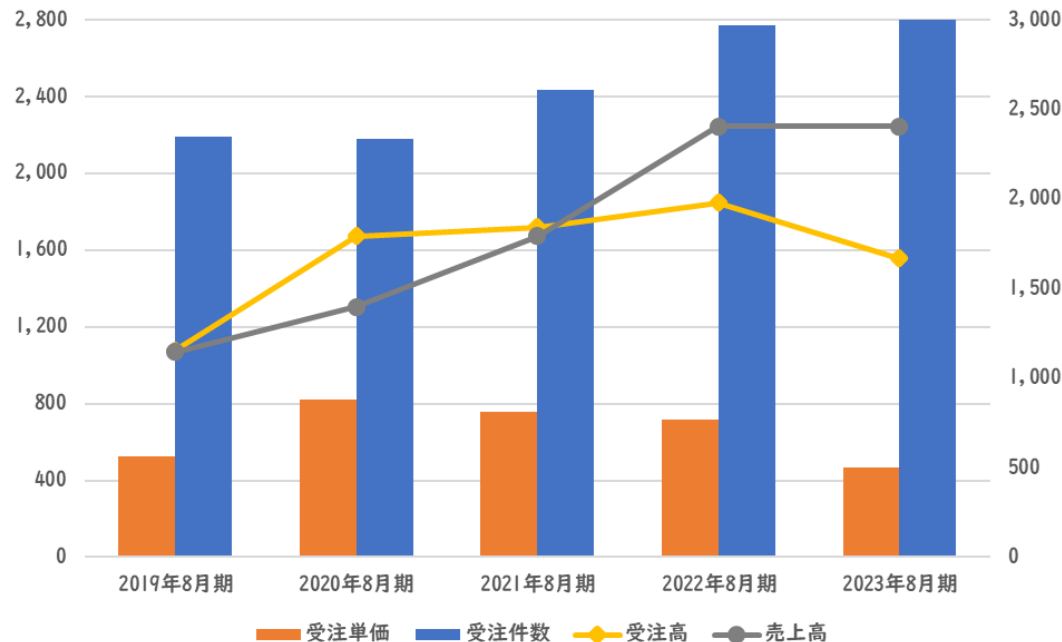


当社グループでは受注高をKPI(Key Performance Indicators)としております。

当社グループ製品に対する将来需要を表す尺度であり、将来業績の先行指標として機能し、今後の経営成績と強い関連性があります。将来業績にとって重要な指標であり、事業活動におきましても常に受注高を意識して行動し、当社グループの業績評価の指標としています。

受注高=受注件数×受注単価(注)であることを常に念頭におき、「受注件数」をいかに増やし、「受注単価」をいかに上げるかを、営業活動の行動規範としています。また、これら構成要素を分析して、現状認識、課題確認、戦略立案に活用しています。

受注件数・受注単価・受注高・売上高



■2023年8月期は、前期比で次のとおりになりました。

- ・受注単価 前年比△34.4%
- ・受注件数 前年比+28.3%
- ・受注高 前年比△15.8%

大型案件が景気等の影響で延期になったことなどから受注高、受注単価は前年比減少となった反面、中小規模の案件の獲得は堅調に推移した結果、受注件数は前年比増加となりました。

今後はインバウンド需要の増加を見込み、大型案件の獲得を目指してまいります。

(注)受注単価：受注高÷受注件数により算出される、平均受注単価になります。平均受注単価を追うことにより、当社グループの獲得案件についての分析(案件の大型化・小型化など)を行うことに活用しております。

【損益状況】 2023年8月通期

	2022年8月期 期末 (前期実績)	2023年8月期 期末 (当期実績)	(前年同期比)	
	金額	金額	増減額	増減率
売上高	2,407	1,759	▲ 647	▲26.9%
売上総利益	1,087	566	▲ 126	▲9.6%
売上総利益率	45.2%	32.2%		
営業利益	400	▲ 192	▲ 592	—
営業利益率	16.6%	—		
親会社株主に帰属する 当期純利益	322	▲ 160	▲ 483	—
当期純利益率	13.4%	—		

■前年同期比較について
 前期（2022年8月期）については、海外大手飲料メーカー向けの大型納品やRFID関連の特需案件があったことが1つの要因でした。これらの案件に相当する案件の獲得に向け当期（2023年8月期）も営業活動を行っておりましたが、同規模の納品や特需が受注しきれなかったこともあり、売上高は前年同期比26.9%減の1,759百万円となりました。

(3) 上場における調達資金の用途

上場時の新規株式発行による手取り金は、2023年8月31日時点で以下の用途に充当し、2023年8月期中に全て充当いたしました。

資金用途	調達額	2022年8月期 充当金額	2023年8月期 充当金額
研究所ビル建設費用	591百万円	356百万円	235百万円
研究開発・評価設備の取得費用	20百万円	—	20百万円
研究所ビル建設用地取得のための短期借入金の返済	300百万円	300百万円	—
その他（有利子負債の返済等）	298百万円	298百万円	—
合計	1,209百万円	954百万円	255百万円

6. リスク情報



	主なリスク	発生可能性	影響度	対応策
事業全般	当社グループの主要な市場である国及び地域の経済環境、社会的及び政治的動向、景気後退による個人消費や民間設備投資の減少によって、当社グループが提供する製品・サービスの需要の減少や価格競争に進展する可能性があります。	低	中	優位な品質とコストを実現するための革新的な新技術の確立を目指しており、特許出願も進めてまいります。
海外生産	当社グループの主力製品AsReaderシリーズは、大半が海外企業のEMS生産となっており、Apple製品用の機器はAppleのMFi認証の認定工場である韓国のSPS社のみ生産が可能です。当該生産拠点においては、予期しない法律や規制の変更、経済的変動及び政治的混乱等のリスク、地震など大きな災害発生のリスク、委託企業の経営悪化による生産への影響リスクが存在いたします。	低	大	委託先企業との良好な関係の構築、維持に努めること、生産拠点の分散、生産技術の蓄積、自社生産のノウハウ獲得などの対策を講じてまいります。
品質に関するリスク	当社グループは、新製品も断続的に上市していくこととしています。このような状況下で、従来の知見にない品質上の課題が発現し、当該トラブル解決のための費用発生や品質に起因する販売の遅れ、従業員の人為的ミスまたは不測の事態の発生等による保守・製品保証に関する費用の発生などにより当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。	中	中	新製品について様々な角度から検証を行い評価する時間を踏まえたプロジェクト管理を行い上市の遅延による損失の回避を行ってまいります。

※事業等のリスクについて、有価証券報告書「第一部企業情報 第2事業の状況 2事業等のリスク」に掲載のリスクの中から、当社が特に重要と考えているリスクを抽出して記載しております。その他の事業等のリスクについては、有価証券報告書「第一部企業情報 第2事業の状況 2事業等のリスク」に記載しております。

下記、取得済み特許の他、出願中の特許も多数

■国内特許

ステータス	対象範囲
特許成立	Magconnの充電がついたリーダー
	キーボードアプリでのバーコード 制御ができる
	2 つ以上の媒体のカバーを変えることによって使える
	AsRingとしての役割。本命
	棚卸しをするときに複数台で登録できる 仕組み。
	指差しでのリードユニット 。Finger AsReader。
	外付けレーザーユニット。
読取精算分離	
出願中	25 件
特許譲渡済み	6 件

■外国特許

ステータス	対象範囲	PCT ルート： 移行国、パリルート： 出願国
PCT ルート	AsRingとしての役割。	米国（ 成立） / 欧州（ 出願中） / 韓国（ 成立）
	外付けレーザーユニット	米国（ 出願中） / 欧州（ 出願中） / 中国（ 出願中） / 韓国（ 成立）
	RFID 棚。電波遮断のための棚の改良。	米国（ 出願中） / 欧州（ 出願中） / 中国（ 成立・ 実用新案） / 韓国（ 成立）
	指差しでのリードユニット 。Finger AsReader。	米国（ 出願中） / 欧州（ 出願中） / 中国（ 出願中） / 韓国（ 出願中）
	AsLock	米国（ 出願中） / 欧州（ 出願中） / 中国（ 出願中） / 韓国（ 出願中）
	Finger-Type	米国（ 出願中） / 欧州（ 出願中）
	パスポートリーダー	PCT 出願のみ
	3 枚羽のアンテナ	PCT 出願のみ
パリルート	2 つ以上の媒体のカバーを変えることによって使える。	米国（ 成立）
	AsRingとしての役割。	中国（ 出願中） / 中国（ 成立・ 実用新案）

PCTルート：特許協力条約（PCT:Patent Cooperation Treaty）に基づく国際出願であり、日本国特許庁等の指定官庁に対して出願手続きを行うことにより、条約加盟国全てに同時に出願をしたのと同じ効果が得られる。

パリルート：パリ条約に基づいて、権利を取得したい国に個別にそれぞれ出願する方法

2013 10 ● **AsReader. 誕生!**
ASX-100R発売 

2014 07 ● **RFIDリーダーライター登場!**
ASX-300R/ASX-30RT発売 (ジャケットタイプのAsReader) 

08 ● ASX-510R発売

2015 01 ● ASX-520R発売

06 ● **DOCK-Type iPhone本体サイズのバリエーションに対応!**
ASR-010D/ASR-020D発売 

10 ● ASR-030D発売

2016 10 ● AsReader Conference 2016開催 

11 ● 画像認識技術 研究開発開始

12 ● **RFIDリーダーライターとバーコードリーダーの1台2役が登場!**
ASR-0230D/ASR-0240D発売 

2017 03 ● **HID入力も可能な卓上タイプのRFIDリーダーライター**
ASR-P30U発売 

05 ● **10m超の長距離読み取りを可能にした、GUN-TypeのAsReader**
ASR-R250G発売 

08 ● **RFIDモジュールとアンテナを分離した据置タイプのAsReader**
ASR-P50N発売

12 ● **Android用DOCK-Typeバーコードリーダー**
ASR-A11DB発売

2018 04 ● **バーコードのソフトウェアデコーダー。iPhoneがそのままバーコードリーダーに!**
AsReader CAMERA-Type発売 

10 ● **CAMERA-TypeにOCR機能が追加**

2019 01 ● **RFID Reading Tubのベースとなる読み取り装置の特許取得(特許6469758号)**  **特許製品**

05 ● **As Force発売**

2019 09 ● ASR-P31N発売

11 ● ASR-L251G発売 

2020 02 ● ASR-P51N発売

03 ● **Android用 DOCK-Type RFIDリーダーライター**
ASR-A30D-V2B発売

04 ● **FINGER-Type AsReader**
ASR-023B発売 

06 ● **長距離2Dバーコードリーダー**
ASR-R202G発売

08 ● **ASK通信で自販機と通信が可能に!**
Android用 ASKリーダー
ASR-A60D発売

08 ● AsBeacon ASA-401T発売

08 ● AsReader Conference 2020開催 

10 ● **動体追跡技術の開発に成功** 

2021 03 ● **動体認識技術を活用したセルフレジを発表** 

06 ● **Wired BOX-Type**
ASR-032W発売

2021 07 ● **画像認識による特定エリアへの侵入検知**
AsWatcher発売

2022 04 ● **カメラの映像情報を用いた人物追跡**
AsRegi+ 発売 

04 ● **Android端末のバーコードリーダー**
ASR-A24D発売

04 ● 「人物特定&認証」のクラウドサービス
AsReader One発表  **特許取得済 実/2020/17**

05 ● AsReader Care SELECT提供開始

06 ● **Count Pearl/Count Pipe カウントアプリ発売** 

10 ● **AsReader GoMA発表**  **特許 出願中**

2023 02 ● **高い場所、隙間などの読み取り**
PADDLE-Type
ASR-P252B発売 

09 ● **こがね製麺 草津栗東店 オープン**  **本場 さめきうどん こがね製麺**

MORE 

● バーコード ● RFID ● 画像認識 ● イベント ● その他

DXをさらに進化させるAsReader

IoT × **AsReader**® 

「モノ認識」と「モバイル」を中心に
IoTで世界を変える

アスタリスクはIoTを中心にお客様の業務をよりよく改善する
お手伝いをさせていただきます。

株式会社アスタリスク